

滋賀県議会議員

# 村上げんよう



県政レポート 新春号 [第6号] 令和3年1月 発行

村上げんよう事務所 〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口5595番地1 ボヌールビル4階 Tel:0748-70-3833 Fax:0748-70-3653

**謹賀新年** 本年が皆様にとって明るく実りある一年となりますよう、心よりご祈念申し上げます。本年も一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

滋賀県議会議員

村上げんよう



## 県政報告会を開催

- Q 「コロナ対策について」他、県政報告を行う
- Q 自民党農林部会副部長 小寺ひろお衆議院議員をゲストにお迎えして国政報告
- Q 厚生労働大臣政務官 こやり隆史参議院議員より祝メッセージ届く

### 県政報告会 実施開催地区

令和2年 9月 土山町黒川地区
令和2年10月 土山町大河原地区
令和2年10月 水口町虫生野地区
令和2年11月 自民党土山支部
令和2年12月 甲南町池田地区
令和2年12月 甲南町寺庄地区

当日はコロナ対策も万全に行い、対応させていただきました



コロナ対策(受付)

## 活動報告 ~魅力ある地域づくり“心”と“身体”の『健康』を目指す~



水口ライオンズクラブ講演会 講師として



第72回全国植樹祭2020秋のプレ植樹祭



村上元庸



信楽 くるみ作業所を訪問



小寺ひろお代議士と



貴生川グランドゴルフの方々と整備作業



自民党滋賀県支部連合会政経パーティー



甲南 やまなみ工房を訪問



国スポ・障スポ特別委員会行政調査 (彦根翔西館高等学校)



村上げんようの日々の政治活動はFacebookに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

### 11月定例会議 一般質問 (令和2年12月9日)

### 少子化対策について

- ①「人口減少を見据えた未来へと幸せが続く滋賀 総合戦略」で、少子化対策についてその成果はどうだったか、総合企画部長に伺う。
- ②少子化対策にはその時期により結婚支援・妊娠出産支援・子育て支援に分かれると思うが、そのうち、どこに重点を置いたのか、総合企画部長に伺う。
- ③令和2年4月に新しくできた「人口減少を見据えた未来へと幸せが続く滋賀 総合戦略」では、少子化対策について前の経験を生かしてどう変わったのか、総合企画部長に伺う。
- ④本戦略で掲げる、目指す将来像をかなえるため、どのように取組を推進していくのか、総合企画部長に伺う。

- ⑤結婚支援について、「めぐりあい創出モデル事業」の結果を踏まえて、その成果をどう考えるか、知事に伺う。
- ⑥入り口である結婚支援により力を入れて取り組む必要があると考えるが、知事に伺う。
- ⑦妊産婦支援について県内どこで出産しても同じ待遇になるべきと考えるが、知事に伺う。
- ⑧妊産婦への医療費の無償化についてどう考えるか、知事に伺う。
- ⑨出産祝い金や育児支援金制度の創設等についてはどう考えるか、知事に伺う。

- ⑩第3子以降の多子世帯に対しての今まで支援を踏まえて、今後の支援の所見を、知事に伺う。
- ⑪学校現場では少子化問題の教育が実施されているか、教育長に伺う。
- ⑫少子化対策課の新設を考えてはどうか、知事に伺う。
- ⑬少子化問題は最も力を入れて解決に向けて取り組むべき大変重要な課題と考えるが、知事の意気込みを伺う。

詳しい内容については、滋賀県のホームページをご参照ください。



## 村上げんよう事務所

〒528-0005 滋賀県甲賀市水口町水口5595番地1 ボヌールビル4階 TEL:0748-70-3833 FAX:0748-70-3653

E-mail: genyo@ac-koka.jp  
村上げんようホームページ: https://murakamigenyo.net/  
村上げんようFacebook: facebook.com/murakamigenyo/



ホームページ

何かご意見  
ご要望等あれば  
ご連絡ください



代表質問

11月定例会議



質問者 大野 和三郎 議員

1. 行財政改革と令和3年度予算編成について
2. 広報広聴の今後の展開について
3. 消費者行政について
4. 「滋賀をみんなの美術館に」の発信について
5. CO2削減・大気汚染問題について
6. 新型コロナウイルス感染症に関連した課題について
7. 県経済復活へのシナリオについて
8. 力強い農業・畜産業の確立に向けた取り組みについて
9. 県のインフラ整備の推進について
10. ICTを活用した教育の方向性について

行財政改革と令和3年度予算編成について

Q 来年度以降の、新たなアウトソーシングに取り組む姿勢

A 知事 行政のデジタル化が進む中で、行政サービスの提供のあり方も変わっていくと考えられるため、常に業務の内容やプロセスを見直しつつ、財政的効果が見

込まれる業務へのアウトソーシングの活用について、積極的に検討してまいります。

「滋賀をみんなの美術館に」の発信について

Q 「美術館改革」に込めた知事の思いは

A 知事 新たな魅力に出会える自主企画や、テーマ性のあるコレクション展など従来とは一味違う展覧会を行うほか、新たにコレクションに加えたアール・ブリュット作品も展示し、その魅力や滋賀の先進性を積極的に発信してまいります。また、アート体験の多様化として、子ども向けの鑑賞教育や創作体験のプ

ログラムの充実を図るほか、公園全体の魅力向上に向けた検討も進めてまいります。

今後、新館長のもとで「美術館改革」を着実に進め、常に話題性に富み、多くの人で賑わい、皆さんに親しんでいただける美術館を目指して、しっかり取り組みを進めてまいります。

Q (仮称)新・琵琶湖文化館は、場所を含めてどのようにあるべきと考えるか

A 知事 琵琶湖を望む素晴らしいロケーションで、交通アクセスも良好な「大津港湾業務用地」を軸に、議会のご意見も賜りながら進めてまいります。文化財を通じて、郷土の歴史や先人の知恵を誇り

に感じられるような新・琵琶湖文化館を、県民の御理解を得ながら、できる限り早急に整備することで、責任を果たしてまいります。

新型コロナウイルス感染症に関連した課題について

Q 外来受診・検査体制、入院体制の整備状況、またインフルエンザ流行期に向けての体制は

A 知事 「診療・検査医療機関」として、地域の診療所を中心に10月末までに453カ所を指定し、1日あたり3,465件の検査対応能力を見込んでいます。11月以降も追加指定しており、数としては一定確保できたと考えており、防護具の配布や保健所の相談対応などを通じて、必要な診療・検査が確実に行われるよう

努めてまいります。

入院体制については、12月1日現在、16病院213床、ホテルは2カ所271室を確保しており、ピーク時には病床280床、ホテル420室が必要と見込んでおり、病床確保に向けた準備を進めており、ホテルも3カ所目開設に向けて検討しているところです。

「滋賀をみんなの美術館に」プロジェクトチームで方向性を見出す

これまで混迷を続けていた「美の滋賀」構想は、今年6月、自由民主党滋賀県議員団が独自にプロジェクトチームを立ち上げて議論・検討し、解決に向けての方向性を見出しました。

自民党京都府連共催による

淀川水系(京滋地区)における治水対策推進についての勉強会

気候変動により増大する水災害リスクを踏まえ、利水や環境との調和も図りながら改めて治水対策を考える



要望活動報告

令和2年10月13日～14日

国土交通省

- 大戸川ダム建設事業の推進について要望
  - ・ 本体工事の早期着手と淀川水系河川整備計画の変更
  - ・ 付替県道大津信楽線の早期完成
- 滋賀・京都間の新しい国道1号バイパスの建設促進に関する要望

- 国道161号の改良整備と各バイパスの早期完成に関する要望
- 国道8号バイパス等の整備促進に関する要望

国家公安委員会

- 警察官の増員措置に関する要望

厚生労働省

- 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望

道路・ダム要望



大西英男 国土交通副大臣

警察官増員要望

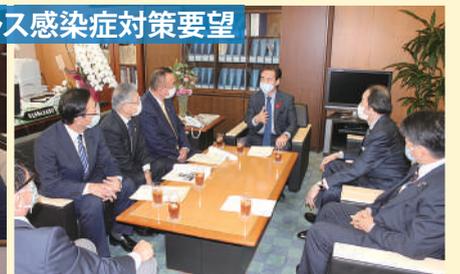


小此木八郎 国家公安委員会委員長

新型コロナウイルス感染症対策要望



三原じゅん子 厚生労働副大臣



こやり隆史 厚生労働大臣政務官